



平成 19 年 12 月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 19 年 4 月 25 日

上場会社名 コカ・コーラウエストホールディングス株式会社

(コード番号: 2579)

東証・大証第 1 部、福証)

(URL <http://www.ccwh.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役 CEO
 氏名 末吉 紀雄
 問合せ先 責任者役職名 財務グループマネジャー
 氏名 角町 誠

TEL (092) 283-5714

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結 (新規) - 社 (除外) 2 社
 持分法 (新規) - 社 (除外) - 社

(注) 平成19年1月1日付で、当社グループにおいて物流を担当する連結子会社3社が合併したことによるものであります。

2. 平成 19 年 12 月期第 1 四半期財務・業績の概況 (平成 19 年 1 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年12月期第1四半期	89,903	73.8	1,030	△28.6	1,255	△20.7	780	△12.6
18年12月期第1四半期	51,720	△4.5	1,442	△19.4	1,583	△17.3	892	7.8
(参考)18年12月期	327,821		12,321		13,225		7,570	

	1株当たり 四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年12月期第1四半期	7.35	—
18年12月期第1四半期	11.45	11.43
(参考)18年12月期	82.22	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率。

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

清涼飲料業界におきましては、記録的暖冬の影響等により市場は順調に推移しているものの、清涼飲料各社間での激しい販売競争は継続しており、清涼飲料各社を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況であります。

当社グループはこのような厳しい経営環境の中で、事業基盤を強化し、さらなる企業価値の向上をはかるため、昨年7月1日付で近畿コカ・コーラボトリング株式会社と経営統合を行いました。

新たな経営体制のもと、当連結会計年度をスタートとする3ヵ年の中期経営計画「W'ing」を掲げ、コカ・コーラシステムの変革をリードする「世界のリーディングボトラーへ」と進化すべく、その実現に向け、グループ一体となって種々の活動に取り組んでおります。

当第1四半期連結会計期間の経営成績の状況は、次のとおりであります。

<売上高>

経営統合による規模(営業エリア等)の拡大に伴い、売上高は、前第1四半期連結会計期間に比べ381億8千2百万円増加し、899億3百万円(前年同期比73.8%増)となりました。

<営業利益>

販売構成の変化等の影響により、営業利益は、前第1四半期連結会計期間に比べ4億1千2百万円減少し、10億3千万円(同比28.6%減)となりました。

なお、経営統合による規模(営業エリア等)の拡大に伴い、売上高同様、売上原価および販売費及び一般管理費は、前第1四半期連結会計期間に比べ増加し、売上原価は508億4百万円(同比78.6%増)、販売費及び一般管理費は380億6千7百万円(同比74.4%増)となっております。

<経常利益および四半期純利益>

営業利益の減少を主要因として、経常利益は、前第1四半期連結会計期間に比べ3億2千8百万円減少し、12億5千5百万円（同比20.7%減）となり、四半期純利益は、前第1四半期連結会計期間に比べ1億1千2百万円減少し、7億8千万円（同比12.6%減）となりました。

なお、前連結会計年度に行った販売・物流拠点の再編に伴い遊休化した旧拠点の売却を行ったことによる固定資産売却益（2億1千7百万円）を特別利益として計上しております。

(2)財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年12月期第1四半期	312,871	249,557	79.7	2,349.61
18年12月期第1四半期	207,333	173,256	83.6	2,222.90
(参考)18年12月期	304,907	250,463	82.1	2,358.05

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末(期末)残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年12月期第1四半期	6,843	△ 4,267	8,144	33,004
18年12月期第1四半期	4,727	△ 6,770	△ 1,426	16,769
(参考)18年12月期	21,806	△ 14,956	△ 9,244	22,284

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況等につきましては、次のとおりであります。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動によるキャッシュ・フローは、68億4千3百万円のプラス（前年同期比44.8%増）となりました。

経営統合による規模（営業エリア等）の拡大に伴う増加などにより、当第1四半期連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、前第1四半期連結会計期間に比べ21億1千5百万円増加しております。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動によるキャッシュ・フローは、42億6千7百万円のマイナス（同比37.0%減）となりました。

当第1四半期連結会計期間は、資金運用の一環として行っている債券等の取得による支出が減少いたしました。また、旧販売・物流拠点であった遊休資産を売却したことにより収入が増加いたしました。これらの結果、当第1四半期連結会計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、前第1四半期連結会計期間に比べ25億2百万円支出が減少しております。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動によるキャッシュ・フローは、81億4千4百万円のプラスとなりました。

南九州コカ・コーラボトリング株式会社との資本業務提携に際し、平成19年4月3日付で同社が実施した第三者割当増資を引受けております。その資金調達手段として借入（短期借入金105億円）を行いました。この結果、当第1四半期連結会計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、前第1四半期連結会計期間に比べ95億7千万円のプラスとなりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ107億2千万円増加し、330億4百万円（同比96.8%増）となりました。

[業績予想に関する定性的情報等]

平成19年12月期の中間期および通期の業績予想につきましては、平成19年2月7日付の「平成18年12月期決算短信（連結）」発表時に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、実際の業績は、今後様々な要因によって業績予想とは大きく異なる可能性があります。

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況 (平成19年1月1日 ~ 平成19年3月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年12月期第1四半期	43,916	10.8	651	△65.3	4,985	125.0	4,780	250.7
18年12月期第1四半期	39,624	△3.2	1,878	△20.6	2,215	△17.1	1,363	△8.8
(参考)18年12月期	191,632		4,581		5,406		3,439	

	総資産		純資産	
	百万円		百万円	
19年12月期第1四半期	280,010		246,550	
18年12月期第1四半期	191,826		170,823	
(参考)18年12月期	270,398		243,491	

四半期連結貸借対照表

(百万円未満切捨)

期 別 科 目	平成18年12月期第1四半期 (平成18年3月31日)(A)		平成19年12月期第1四半期 (平成19年3月31日)(B)		増 減 額 (B) - (A)	平成18年12月期 (平成18年12月31日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		金 額	構 成 比
(資 産 の 部)		%		%			%
I 流動資産							
1. 現金及び預金	9,230		27,227		17,996	16,311	
2. 受取手形及び売掛金	10,524		21,294		10,770	22,280	
3. 有価証券	8,618		11,476		2,857	10,668	
4. たな卸資産	6,450		10,716		4,266	11,778	
5. その他	9,425		15,233		5,808	17,232	
貸倒引当金	△ 60		△ 76		△ 16	△ 97	
流動資産合計	44,189	21.3	85,872	27.4	41,682	78,173	25.6
II 固定資産							
1. 有形固定資産							
(1) 建物及び構築物	19,322		35,205		15,883	35,617	
(2) 機械装置及び運搬具	13,866		19,511		5,645	20,134	
(3) 販売機器	18,038		32,084		14,045	30,857	
(4) 土地	34,767		57,211		22,444	57,366	
(5) その他	1,621		2,158		536	2,267	
有形固定資産合計	87,616	42.3	146,170	46.7	58,554	146,243	48.0
2. 無形固定資産	2,906	1.4	5,408	1.8	2,502	5,730	1.9
3. 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	61,148		52,857		△ 8,290	53,277	
(2) 前払年金費用	7,632		11,378		3,745	10,406	
(3) その他	4,086		11,760		7,674	11,670	
貸倒引当金	△ 244		△ 576		△ 331	△ 594	
投資その他の資産合計	72,622	35.0	75,420	24.1	2,798	74,760	24.5
固定資産合計	163,144	78.7	226,999	72.6	63,855	226,734	74.4
資産合計	207,333	100.0	312,871	100.0	105,537	304,907	100.0

(百万円未満切捨)

期 別 科 目	平成18年12月期第1四半期 (平成18年3月31日)(A)		平成19年12月期第1四半期 (平成19年3月31日)(B)		増 減 額 (B)-(A)	平成18年12月期 (平成18年12月31日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		金 額	構 成 比
(負 債 の 部)		%		%			%
I 流 動 負 債							
1. 支払手形及び買掛金	2,842		4,264		1,421	3,828	
2. 短期借入金	—		10,514		10,514	—	
3. 1年以内に返済する長期借入金	—		2,300		2,300	2,300	
4. 未払金	7,310		12,461		5,150	13,866	
5. 設備支払手形	682		170		△ 511	702	
6. その他	5,618		9,167		3,548	9,734	
流動負債合計	16,453	7.9	38,877	12.4	22,423	30,431	10.0
II 固 定 負 債							
1. 長期借入金	—		2,000		2,000	2,000	
2. 退職給付引当金	2,692		4,865		2,173	4,770	
3. 役員退職引当金	52		67		14	249	
4. 連結調整勘定	69		—		△ 69	—	
5. 負ののれん	—		1,763		1,763	1,867	
6. その他	10,498		15,740		5,241	15,125	
固定負債合計	13,312	6.4	24,437	7.8	11,124	24,012	7.9
負債合計	29,766	14.3	63,314	20.2	33,547	54,444	17.9
(少 数 株 主 持 分)							
少数株主持分	4,310	2.1	—	—	△ 4,310	—	—
(資 本 の 部)							
I 資 本 金	15,231	7.3	—	—	△ 15,231	—	—
II 資 本 剰 余 金	35,399	17.1	—	—	△ 35,399	—	—
III 利 益 剰 余 金	131,261	63.3	—	—	△ 131,261	—	—
IV その他有価証券評価差額金	2,650	1.3	—	—	△ 2,650	—	—
V 自 己 株 式	△ 11,287	△ 5.4	—	—	11,287	—	—
資本合計	173,256	83.6	—	—	△ 173,256	—	—
負債、少数株主持分及び資本合計	207,333	100.0	—	—	△ 207,333	—	—

(百万円未満切捨)

期 別 科 目	平成18年12月期第1四半期 (平成18年3月31日)(A)		平成19年12月期第1四半期 (平成19年3月31日)(B)		増 減 額 (B)-(A)	平成18年12月期 (平成18年12月31日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		金 額	構 成 比
(純資産の部)		%		%			%
I 株主資本							
1. 資本金	—	—	15,231	4.9	15,231	15,231	5.0
2. 資本剰余金	—	—	109,073	34.9	109,073	109,072	35.8
3. 利益剰余金	—	—	134,067	42.8	134,067	135,623	44.5
4. 自己株式	—	—	△ 11,241	△ 3.6	△ 11,241	△ 11,229	△ 3.7
株主資本合計	—	—	247,131	79.0	247,131	248,697	81.6
II 評価・換算差額等							
1. その他有価証券評価差額金	—	—	2,299	0.8	2,299	1,604	0.5
2. 繰延ヘッジ損益	—	—	71	0.0	71	106	0.0
評価・換算差額等合計	—	—	2,371	0.8	2,371	1,710	0.5
III 少数株主持分	—	—	54	0.0	54	54	0.0
純資産合計	—	—	249,557	79.8	249,557	250,463	82.1
負債純資産合計	—	—	312,871	100.0	312,871	304,907	100.0

四半期連結損益計算書

(百万円未満切捨)

科 目	期 別	平成18年12月期第1四半期 (A)	平成19年12月期第1四半期 (B)	増 減 (B)－(A)		平成18年12月期 自平成18年1月1日 至平成18年12月31日
	(自平成18年1月1日 至平成18年3月31日)	(自平成19年1月1日 至平成19年3月31日)	金 額	増 減 率		
I 売上高		(51,720)	(89,903)	(38,182)	(73.8)	(327,821)
II 売上原価		(28,453)	(50,804)	(22,351)	(78.6)	(186,265)
売上総利益		23,267	39,098	15,830	68.0	141,556
III 販売費及び一般管理費		(21,824)	(38,067)	(16,243)	(74.4)	(129,235)
営業利益		1,442	1,030	△ 412	△28.6	12,321
IV 営業外収益		(320)	(465)	(144)	(45.1)	(1,836)
1. 受取利息		94	106	12		399
2. 受取配当金		19	20	0		248
3. 負ののれん償却額		—	103	103		256
4. 有価証券売却益		57	—	△ 57		—
5. 不動産賃貸料		13	39	26		110
6. その他		137	195	58		822
V 営業外費用		(179)	(240)	(60)	(33.8)	(932)
1. 支払利息		—	12	12		38
2. 固定資産除却損		114	167	52		593
3. 不動産賃貸原価		2	8	6		38
4. その他		61	51	△ 10		260
経常利益		1,583	1,255	△ 328	△20.7	13,225
VI 特別利益		(—)	(217)	(217)	(—)	(1,569)
1. 固定資産売却益		—	217	217		954
2. 投資有価証券売却益		—	—	—		586
3. 国庫補助金収入		—	—	—		28
VII 特別損失		(—)	(35)	(35)	(—)	(1,686)
1. 固定資産売却損		—	—	—		95
2. 台風災害損失		—	—	—		48
3. 固定資産除却補償金		—	—	—		120
4. 投資有価証券売却損		—	—	—		60
5. 投資有価証券評価損		—	—	—		19
6. 経営統合関連費用		—	—	—		1,131
7. 地震対策費用		—	35	35		74
8. 品質問題対策損失		—	—	—		137
税金等調整前四半期(当期)純利益		1,583	1,438	△ 145	△ 9.2	13,108
法人税、住民税及び事業税		433	542	108		3,237
法人税等調整額		322	113	△ 209		2,389
少数株主利益又は少数株主損失(△)		△ 65	1	67		△ 89
四半期(当期)純利益		892	780	△ 112	△12.6	7,570

四半期連結剰余金計算書

(百万円未満切捨)

<div style="display: flex; justify-content: space-between;">期 別平成18年12月期第1四半期</div> 科 目	<div style="display: flex; justify-content: space-between;">〔自平成18年1月1日〕〔至平成18年3月31日〕</div>
(資本剰余金の部)	
I 資本剰余金期首残高	(35,399)
II 資本剰余金四半期末残高	(35,399)
(利益剰余金の部)	
I 利益剰余金期首残高	(131,982)
II 利益剰余金増加高	(892)
1. 四半期純利益	892
III 利益剰余金減少高	(1,613)
1. 配 当 金	1,557
2. 役 員 賞 与	46
3. 自己株式処分差損	9
IV 利益剰余金四半期末残高	(131,261)

四半期連結株主資本等変動計算書

平成19年12月期第1四半期（自 平成19年1月1日 至 平成19年3月31日） （百万円未満切捨）

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	繰延 ヘッジ 損益	評価・ 換算差額 等合計		
平成18年12月31日 残高	15,231	109,072	135,623	△11,229	248,697	1,604	106	1,710	54	250,463
第1四半期連結会計 期間中の変動額										
剰余金の配当	—	—	△2,336	—	△2,336	—	—	—	—	△2,336
四半期純利益	—	—	780	—	780	—	—	—	—	780
自己株式の取得	—	—	—	△19	△19	—	—	—	—	△19
自己株式の処分	—	1	—	7	9	—	—	—	—	9
株主資本以外の項 目の第1四半期連 結会計期間中の 変動額(純額)	—	—	—	—	—	695	△34	660	△0	659
第1四半期連結会計 期間中の変動額合計	—	1	△1,555	△11	△1,566	695	△34	660	△0	△906
平成19年3月31日 残高	15,231	109,073	134,067	△11,241	247,131	2,299	71	2,371	54	249,557

平成18年12月期（自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日） （百万円未満切捨）

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	繰延 ヘッジ 損益	評価・ 換算差額 等合計		
平成17年12月31日 残高	15,231	35,399	131,982	△11,442	171,171	2,437	—	2,437	4,394	178,002
連結会計年度中の 変動額										
新株の発行	—	73,672	—	—	73,672	—	—	—	—	73,672
剰余金の配当	—	—	△3,867	—	△3,867	—	—	—	—	△3,867
当期純利益	—	—	7,570	—	7,570	—	—	—	—	7,570
役員賞与	—	—	△46	—	△46	—	—	—	—	△46
自己株式の取得	—	—	—	△148	△148	—	—	—	—	△148
自己株式の処分	—	—	△15	361	345	—	—	—	—	345
株主資本以外の項 目の連結会計年 度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	△832	106	△726	△4,339	△5,065
連結会計年度中の 変動額合計	—	73,672	3,641	212	77,526	△832	106	△726	△4,339	72,460
平成18年12月31日 残高	15,231	109,072	135,623	△11,229	248,697	1,604	106	1,710	54	250,463

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨)

科 目	期 別	平成18年12月期第1四半期 (A)	平成19年12月期第1四半期 (B)	増 減 額 (B) - (A)	平成18年12月期 〔自平成18年1月1日 至平成18年12月31日〕
		〔自平成18年1月1日 至平成18年3月31日〕	〔自平成19年1月1日 至平成19年3月31日〕		
I 営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期(当期)純利益		1,583	1,438	△ 145	13,108
減価償却費		3,081	5,236	2,155	19,571
連結調整勘定償却額		20	-	△ 20	-
負ののれん償却額		-	△ 103	△ 103	△ 256
役員退職引当金の減少額		△ 153	△ 182	△ 28	△ 115
退職給付引当金の増加額(△減少額)		△ 76	95	171	104
前払年金費用の増加額		△ 885	△ 971	△ 85	△ 3,660
受取利息及び受取配当金		△ 113	△ 126	△ 12	△ 647
支払利息		-	12	12	38
持分法による投資損益(△利益)		△ 15	△ 35	△ 20	18
有価証券・投資有価証券の売却損益(△利益)		△ 57	-	57	△ 577
有価証券・投資有価証券の評価損		-	-	-	19
固定資産売却損益(△利益)		13	△ 218	△ 231	△ 850
固定資産除却損		71	141	70	448
売上債権の減少額		1,469	986	△ 483	827
たな卸資産の減少額		719	1,061	342	193
その他の資産の減少額(△増加額)		1,263	2,523	1,259	△ 1,711
仕入債務の増加額(△減少額)		33	436	402	△ 3,027
その他の負債の増加額(△減少額)		△ 300	△ 296	4	949
役員賞与の支払額		△ 46	-	46	△ 46
その他		10	△ 37	△ 48	△ 234
小計		6,619	9,961	3,341	24,153
利息及び配当金の受取額		81	102	20	638
利息の支払額		-	△ 14	△ 14	△ 37
法人税等の支払額		△ 1,973	△ 3,205	△ 1,232	△ 2,949
営業活動によるキャッシュ・フロー		4,727	6,843	2,115	21,806
II 投資活動によるキャッシュ・フロー					
有価証券・投資有価証券の取得による支出		△ 1,002	△ 34	968	△ 2,876
有価証券・投資有価証券の売却による収入		105	614	509	8,420
固定資産の取得による支出		△ 5,889	△ 5,268	620	△ 23,327
固定資産の売却による収入		14	417	402	3,392
子会社株式の取得による支出		-	-	-	△ 652
関係会社からの貸付金の回収による収入		-	-	-	63
定期預金の預入れによる支出		-	-	-	△ 20
定期預金の払戻による収入		-	-	-	30
その他		1	3	1	14
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 6,770	△ 4,267	2,502	△ 14,956
III 財務活動によるキャッシュ・フロー					
短期借入金の純増加額(△純減少額)		-	10,494	10,494	△ 3,410
長期借入金の返済による支出		-	-	-	△ 2,223
自己株式の取得による支出		△ 4	△ 19	△ 15	△ 73
自己株式の売却による収入		150	9	△ 141	345
配当金の支払額		△ 1,557	△ 2,336	△ 778	△ 3,867
少数株主への配当金の支払額		△ 15	△ 2	12	△ 15
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 1,426	8,144	9,570	△ 9,244
IV 現金及び現金同等物の増加額(△減少額)		△ 3,469	10,720	14,189	△ 2,394
V 現金及び現金同等物の期首残高		20,238	22,284	2,045	20,238
VI 連結範囲の変更等による現金及び現金同等物の増加額		-	-	-	4,440
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 ※1		16,769	33,004	16,235	22,284

(注)

(百万円未満切捨)

平成18年12月期第1四半期 〔自 平成18年1月1日〕 〔至 平成18年3月31日〕	平成19年12月期第1四半期 〔自 平成19年1月1日〕 〔至 平成19年3月31日〕	平成18年12月期 〔自 平成18年1月1日〕 〔至 平成18年12月31日〕
※1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成18年3月31日現在) 現金及び預金勘定 9,230 有価証券勘定 8,618 預入期間が3ヵ月を超える定期預金 △ 8 償還期間が3ヵ月を超える債券等 △1,072 現金及び現金同等物 16,769	※1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成19年3月31日現在) 現金及び預金勘定 27,227 有価証券勘定 11,476 預入期間が3ヵ月を超える定期預金 △ 38 償還期間が3ヵ月を超える債券等 △5,661 現金及び現金同等物 33,004	※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成18年12月31日現在) 現金及び預金勘定 16,311 有価証券勘定 10,668 預入期間が3ヵ月を超える定期預金 △ 38 償還期間が3ヵ月を超える債券等 △4,656 現金及び現金同等物 22,284

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

(百万円未満切捨)

	飲料・食品の 製造・販売事業	その他の事業	計	消去又は全社	連 結
平成18年12月期第1四半期 〔自 平成18年1月1日〕 〔至 平成18年3月31日〕					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	50,550	1,170	51,720	—	51,720
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	0	2,874	2,874	(2,874)	—
計	50,551	4,044	54,595	(2,874)	51,720
営業費用	47,768	4,137	51,906	(1,628)	50,277
営業利益	2,782	△ 93	2,689	(1,246)	1,442
平成19年12月期第1四半期 〔自 平成19年1月1日〕 〔至 平成19年3月31日〕					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	87,001	2,901	89,903	—	89,903
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2	81	83	(83)	—
計	87,003	2,982	89,986	(83)	89,903
営業費用	83,454	2,838	86,292	2,579	88,872
営業利益	3,549	143	3,693	(2,663)	1,030
平成18年12月期 〔自 平成18年1月1日〕 〔至 平成18年12月31日〕					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	318,666	9,155	327,821	—	327,821
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	11	15,994	16,006	(16,006)	—
計	318,677	25,150	343,827	(16,006)	327,821
営業費用	297,685	24,328	322,014	(6,513)	315,500
営業利益	20,992	821	21,813	(9,492)	12,321

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分を基として行っております。

2. 事業区分

- (1) 飲料・食品の製造・販売事業 … 飲料・食品の販売、飲料の製造、貨物自動車運送業、自動販売機関連事業
(2) その他の事業 … 食品の加工、酒類の製造・販売、車両整備業、保険代理業、リース業、不動産事業、外食・物販事業

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、前第1四半期連結会計期間1,252百万円、当第1四半期連結会計期間2,668百万円および前連結会計年度9,511百万円であり、親会社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

4. 事業区分の変更

従来、事業区分は売上集計区分によっており、貨物自動車運送業および自動販売機関連事業を「その他の事業」に含めておりましたが、それらの事業が「飲料・食品の製造・販売事業」に関連して行われている実態等を考慮し、当第1四半期連結会計期間より内部管理上採用している区分を基とした事業区分に変更しております。これにより、従来「その他の事業」に含めていた貨物自動車運送業および自動販売機関連事業を「飲料・食品の製造・販売事業」に含め、また、従来「飲料・食品の製造・販売事業」に含めていた食品の加工および酒類の製造・販売を「その他の事業」に含めております。

この変更により、従来と同一の区分によった場合と比較して、当第1四半期連結会計期間の売上高は、「飲料・食品の製造・販売事業」で248百万円減少（うち外部顧客に対する売上高は、244百万円減少）し、「その他の事業」で3,774百万円減少（うち外部顧客に対する売上高は、244百万円増加）しております。営業費用は、「飲料・食品の製造・販売事業」で258百万円減少し、「その他の事業」で3,863百万円減少しております。営業利益は、「飲料・食品の製造・販売事業」で9百万円増加し、「その他の事業」で88百万円増加しております。

なお、前第1四半期連結会計期間および前連結会計年度のセグメント情報を、当第1四半期連結会計期間において用いた事業区分に組み替えると次のとおりであります。

(百万円未満切捨)

	飲料・食品の 製造・販売事業	その他の事業	計	消去又は全社	連 結
平成18年12月期 第1四半期	自 平成18年1月1日 至 平成18年3月31日				
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	50,291	1,429	51,720	—	51,720
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	0	79	79	(79)	—
計	50,291	1,509	51,800	(79)	51,720
営業費用	47,624	1,476	49,101	1,176	50,277
営業利益	2,666	32	2,699	(1,256)	1,442
平成18年12月期	自 平成18年1月1日 至 平成18年12月31日				
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	318,418	9,403	327,821	—	327,821
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	5	362	368	(368)	—
計	318,423	9,765	328,189	(368)	327,821
営業費用	297,028	9,302	306,331	9,168	315,500
営業利益	21,394	463	21,858	(9,536)	12,321

2. 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結会計期間、当第1四半期連結会計期間および前連結会計年度において、本邦以外の国または地域に所在する連結子会社および在外支店がないため、該当事項はありません。

3. 海外売上高

前第1四半期連結会計期間、当第1四半期連結会計期間および前連結会計年度において、海外売上高がないため、該当事項はありません。

平成19年12月期第1四半期決算 参考資料

1. 連結損益の状況	…	1
2. 利益増減主要因（計画比）	…	2
3. 利益増減主要因（前年比）	…	3
4. 連結貸借対照表及び増減主要因	…	4
5. 設備投資、減価償却費、キャッシュ・フロー	…	6
6. 連結通期予想	…	7
7. セールス状況	…	8
8. 自動販売機の設置状況	…	11
9. ホームマーケットシェア	…	11

***Coca-Cola* West**

コカ・コーラウエストホールディングス株式会社

平成19年4月25日

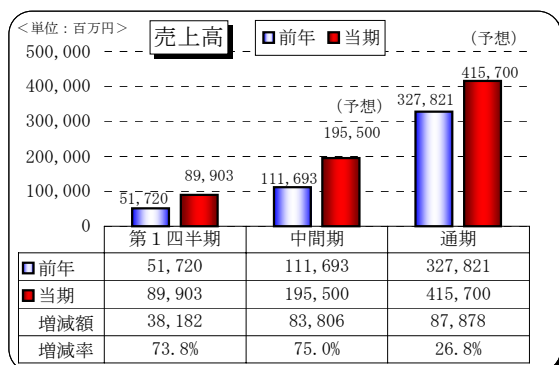
1. 連結損益の状況

(平成19年1月1日～平成19年3月31日)

(単位：百万円、%)

	平成18年 第1四半期 実績	平成19年第1四半期					
		計 画 ※	実 績	計 画 比		前 年 比	
				増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	51,720	89,100	89,903	803	0.9	38,182	73.8
営業利益	1,442	500	1,030	530	106.1	△ 412	△ 28.6
経常利益	1,583	700	1,255	555	79.4	△ 328	△ 20.7
四半期純利益	892	500	780	280	56.1	△ 112	△ 12.6

※上記計画は平成19年2月7日付で発表した通期の業績予想値に基づく数値です。

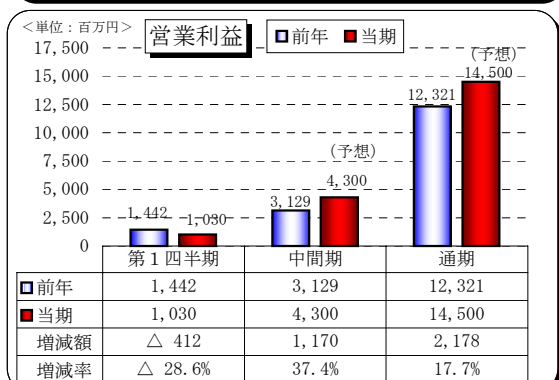


<第1四半期実績>

経営統合による規模(営業エリア等)の拡大に伴い、売上高は前年同期に比べ381億8千2百万円増加し、899億3百万円(73.8%増)となりました。

<中間期・通期予想>

前回(平成19年2月7日)公表いたしました予想から変更はありません。

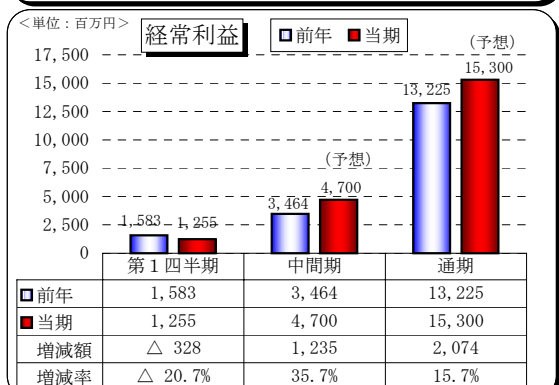


<第1四半期実績>

販売構成の変化による影響等を受け、営業利益は前年同期に比べ4億1千2百万円減少し、10億3千万円(28.6%減)となりました。

<中間期・通期予想>

前回(平成19年2月7日)公表いたしました予想から変更はありません。

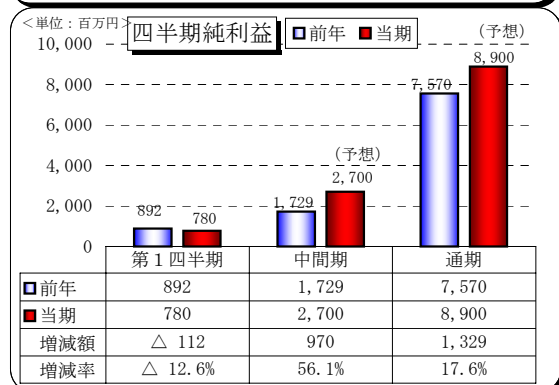


<第1四半期実績>

営業利益の減少を受け、経常利益は前年同期に比べ3億2千8百万円減少し、12億5千5百万円(20.7%減)となりました。

<中間期・通期予想>

前回(平成19年2月7日)公表いたしました予想から変更はありません。



<第1四半期実績>

四半期純利益は前年同期に比べ1億1千2百万円減少し、7億8千万円(12.6%減)となりました。

<中間期・通期予想>

前回(平成19年2月7日)公表いたしました予想から変更はありません。

2. 利益増減主要因（計画比）

（平成19年1月1日～平成19年3月31日）

（単位：百万円）

	平成19年第1四半期		増減額	主な増減要因
	計画 ※1	実績		
売上高	89,100	89,903	803	<ul style="list-style-type: none"> ・販売会社(※2)の影響 販売数量の増 480 セールスマックスによる減 △ 495 ・エリア外販売数量の増 619 ・受託事業の増 113 ・その他 86
売上原価	49,900	50,804	904	<ul style="list-style-type: none"> ・販売会社(※2)の影響 販売数量の増 261 セールスマックスによる減 △ 278 ・エリア外販売数量の増 589 ・受託事業の増 56 ・その他 276
売上総利益	39,200	39,098	△ 101	
販売費及び一般管理費	38,700	38,067	△ 632	<ul style="list-style-type: none"> ・販売手数料の増 97 ・広告宣伝費の減 △ 240 ・修繕費の減 △ 63 ・消耗品の減 △ 52 ・その他 △ 374
営業利益	500	1,030	530	
営業外収益	400	465	65	
営業外費用	200	240	40	
経常利益	700	1,255	555	
特別利益	200	217	17	・固定資産売却益 17
特別損失	50	35	△ 14	・地震対策費用 △ 14
税金等調整前四半期純利益	850	1,438	588	
法人税等	350	655	305	
少数株主利益又は少数株主損失(△)	—	1	1	
四半期純利益	500	780	280	

※1 上記計画は平成19年2月7日付で発表した通期の業績予想値に基づく数値です。

※2 販売会社とは、コカ・コーラウエストジャパン株式会社、近畿コカ・コーラボトリング株式会社、三笠コカ・コーラボトリング株式会社の3社です。

3. 利益増減主要因（前年比）

（平成19年1月1日～平成19年3月31日）

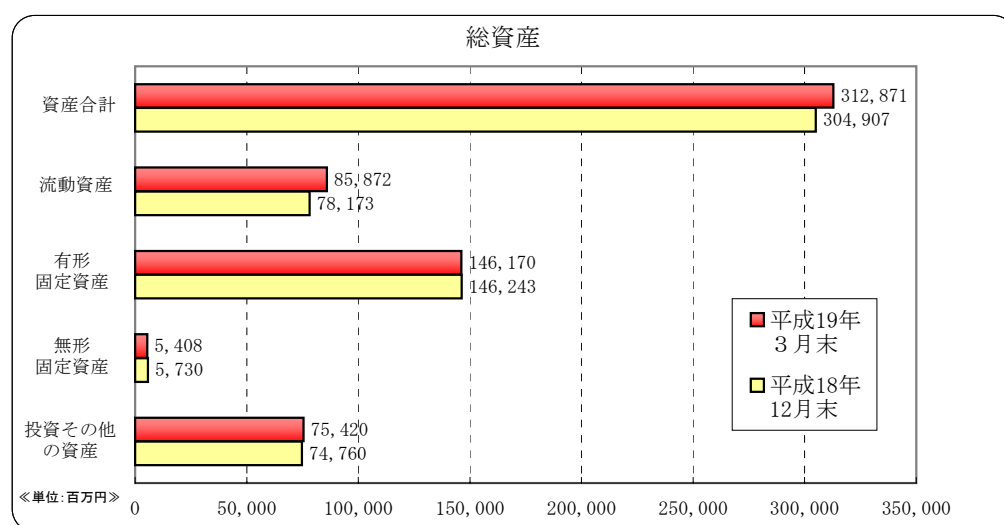
（単位：百万円）

	平成18年 第1四半期	平成19年 第1四半期	増減額	主な増減要因
売上高	51,720	89,903	38,182	<ul style="list-style-type: none"> ・近畿グループの増 37,776 ・販売数量の増 450 ・計上科目変更による増 252 ・受託事業の増 220 ・セールスマックスによる減 △ 332 ・その他 △ 184
売上原価	28,453	50,804	22,351	<ul style="list-style-type: none"> ・近畿グループの増 20,942 ・計上科目変更による増 874 ・商品購入価格の増 246 ・販売数量の増 243 ・受託事業の増 125 ・セールスマックスによる減 △ 158 ・その他 79
売上総利益	23,267	39,098	15,830	
販売費及び一般管理費	21,824	38,067	16,243	<ul style="list-style-type: none"> ・近畿グループの増 16,805 ・販売手数料の増 78 ・計上科目変更による減 △ 622 ・賃借料の減 △ 95 ・租税公課の減 △ 72 ・その他 149
営業利益	1,442	1,030	△ 412	
営業外収益	320	465	144	
営業外費用	179	240	60	
経常利益	1,583	1,255	△ 328	
特別利益	—	217	217	・固定資産売却益 217
特別損失	—	35	35	・地震対策費用 35
税金等調整前四半期純利益	1,583	1,438	△ 145	
法人税等	756	655	△ 100	
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 65	1	67	
四半期純利益	892	780	△ 112	

4. 連結貸借対照表及び増減主要因

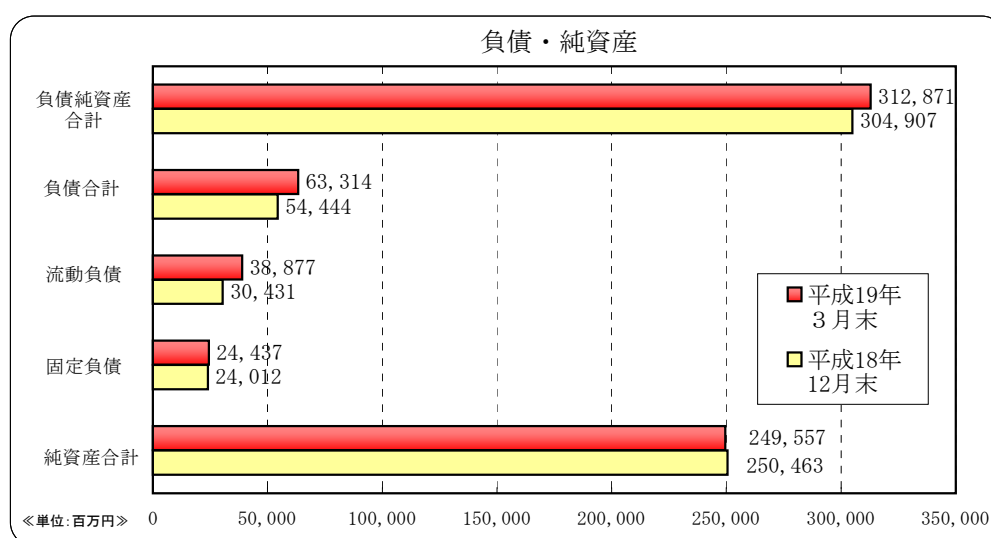
(単位：百万円)

	平成18年 12月末	平成19年 3月末	増減額	主な増減要因
流動資産	78,173	85,872	7,698	
現金及び預金	16,311	27,227	10,916	・南九州社への出資資金調達による増
受取手形及び売掛金	22,280	21,294	△ 986	
有価証券	10,668	11,476	808	
たな卸資産	11,778	10,716	△ 1,061	
繰延税金資産	2,200	1,961	△ 238	
その他	15,031	13,271	△ 1,760	
貸倒引当金	△ 97	△ 76	21	
固定資産	226,734	226,999	265	
有形固定資産	146,243	146,170	△ 72	
建物及び構築物	35,617	35,205	△ 412	
機械装置及び運搬具	20,134	19,511	△ 623	
販売機器	30,857	32,084	1,227	
土地	57,366	57,211	△ 154	
建設仮勘定	56	8	△ 48	
その他	2,211	2,149	△ 61	
無形固定資産	5,730	5,408	△ 321	
ソフトウェア他	5,730	5,408	△ 321	
投資その他の資産	74,760	75,420	659	
投資有価証券	53,277	52,857	△ 419	・企業年金基金への拠出による増
繰延税金資産	4,703	4,944	241	
前払年金費用	10,406	11,378	971	
その他	6,967	6,815	△ 151	
貸倒引当金	△ 594	△ 576	18	
資産合計	304,907	312,871	7,964	



(単位：百万円)

	平成18年 12月末	平成19年 3月末	増減額	主な増減要因
流動負債	30,431	38,877	8,446	
支払手形及び買掛金	3,828	4,264	436	
短期借入金	-	10,514	10,514	・南九州社への出資資金調達による増
1年以内に返済する長期借入金	2,300	2,300	-	
未払法人税等	2,674	443	△ 2,231	・法人税納付による減
未払金	13,866	12,461	△ 1,404	
設備支払手形	702	170	△ 532	
その他	7,059	8,723	1,664	
固定負債	24,012	24,437	424	
長期借入金	2,000	2,000	-	
繰延税金負債	11,122	11,715	592	
退職給付引当金	4,770	4,865	95	
役員退職引当金	249	67	△ 182	
負ののれん	1,867	1,763	△ 103	
その他	4,002	4,025	22	
負債合計	54,444	63,314	8,870	
資本金	15,231	15,231	-	
資本剰余金	109,072	109,073	1	
利益剰余金	135,623	134,067	△ 1,555	・配当金の支払いによる減
自己株式	△ 11,229	△ 11,241	△ 11	
評価・換算差額等	1,710	2,371	660	
少数株主持分	54	54	0	
純資産合計	250,463	249,557	△ 906	
負債純資産合計	304,907	312,871	7,964	



5. 設備投資、減価償却費、キャッシュ・フロー（連結）

（平成19年1月1日～平成19年3月31日）

（1）設備投資、減価償却費

（単位：百万円）

		平成18年 第1四半期	平成19年 第1四半期
設備 投資 額	土地	397	19
	建物・構築物	633	244
	機械及び装置	284	56
	販売機器	4,352	4,188
	その他	825	669
	計	6,491	5,176
減価償却費		3,081	5,237

（2）キャッシュ・フロー

（単位：百万円）

	平成18年 第1四半期	平成19年 第1四半期
営業活動による キャッシュ・フロー	4,727	6,843
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 6,770	△ 4,267
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 1,426	8,144
現金及び現金同等物の 期末残高	16,769	33,004

6. 連結通期予想

(平成19年1月1日～平成19年12月31日)

(1) 業績予想

(単位：百万円、%)

	平成18年	平成19年予想	増減額	増減率
売上高	327,821	415,700	87,878	26.8
営業利益	12,321	14,500	2,178	17.7
経常利益	13,225	15,300	2,074	15.7
当期純利益	7,570	8,900	1,329	17.6

(2) 設備投資、減価償却費

(単位：百万円)

		平成18年	平成19年予想
設備投資額	土地	828	2,108
	建物・構築物	3,691	3,798
	機械及び装置	2,716	1,987
	販売機器	12,187	14,362
	その他	2,598	5,232
	計	22,020	27,489
減価償却費		19,571	24,831

(3) キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	平成18年	平成19年予想
営業活動による キャッシュ・フロー	21,806	32,199
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 14,956	△ 22,915
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 9,244	△ 8,901
現金及び現金同等物の 期末残高	22,284	22,667

7. セールス状況

(平成19年1月1日～平成19年3月31日)

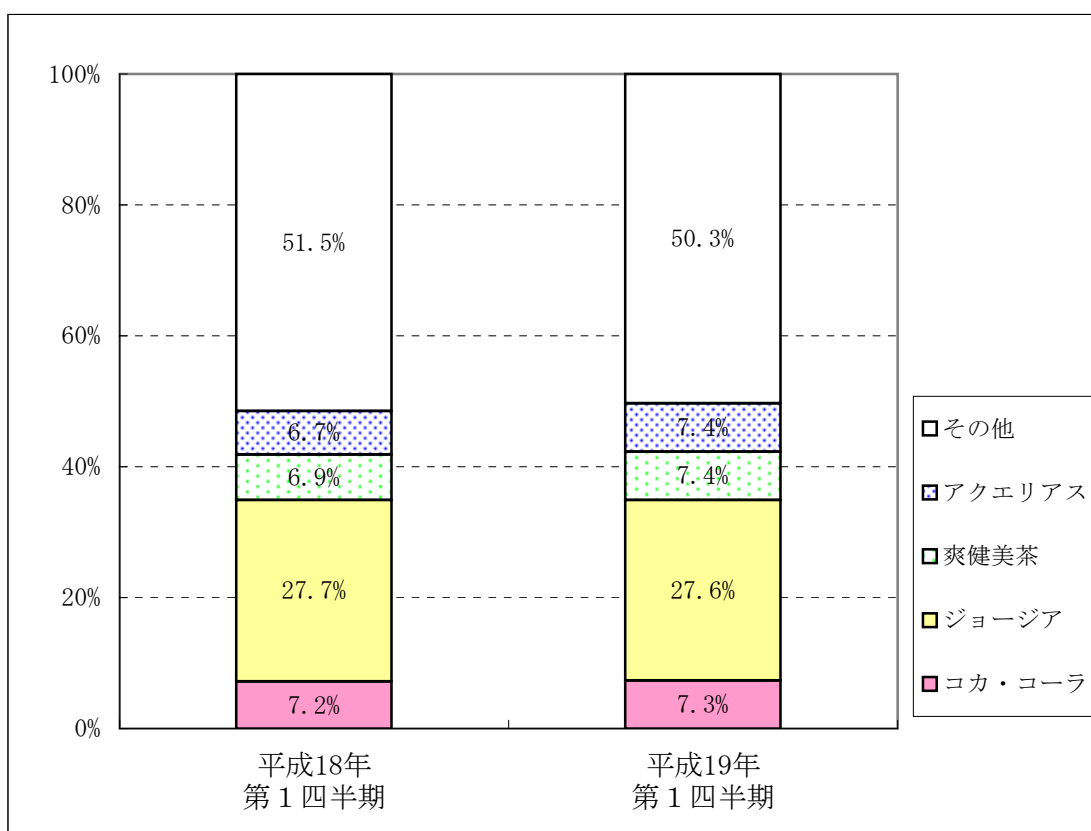
<ブランド別>

(単位：千ケース、%)

		平成18年 第1四半期	平成19年 第1四半期	増減率
コカ・コーラ		2,764	2,857	+3.4
ジョージア		10,671	10,776	+1.0
爽健美茶		2,670	2,893	+8.4
アクエリアス		2,573	2,876	+11.8
その他	スプライト	103	233	+125.9
	ファンタ	1,426	1,498	+5.0
	リアルゴールド	379	394	+4.0
	煌、からだ巡茶	174	444	+154.3
	まろ茶、一(はじめ)	1,849	1,520	△ 17.8
	紅茶花伝	1,566	1,510	△ 3.6
	Qoo、HI-C、ミニッツメイド	993	1,028	+3.6
	森の水だより、ミナクア	1,069	1,224	+14.5
	その他	2,444	2,082	△ 14.8
	シロップ、パウダー、食品	9,782	9,769	△ 0.1
合計		38,463	39,104	+1.7

注) 実績はコカ・コーラウエストジャパン、近畿コカ・コーラボトリング、三笠コカ・コーラボトリングの合計値。
一部商品に数量換算値の変更があり、前年に遡って訂正。

<ブランド別構成比>



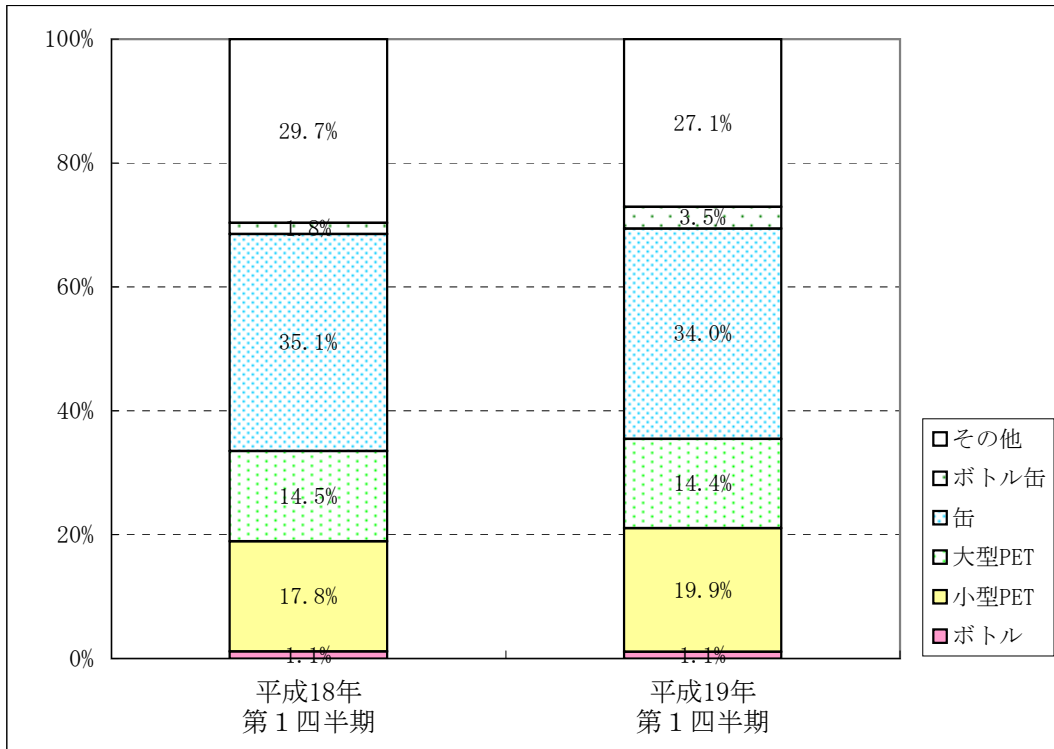
<パッケージ別>

(単位：千ケース、%)

		平成18年 第1四半期	平成19年 第1四半期	増減率	
ボ ト ル	リターナブル	311	315	+1.2	
	ワンウェイ	118	118	+0.6	
	小計	429	433	+1.1	
P E T	小 型	～ 350ml	2,463	2,720	+10.4
		～ 500ml	4,395	5,074	+15.4
	大 型	～ 1000ml	364	320	△ 12.1
		～ 1500ml	1,744	1,755	+0.6
		～ 2000ml	3,485	3,571	+2.5
	小計		12,452	13,440	+7.9
缶	～ 200ml	9,674	9,599	△ 0.8	
	～ 250ml	1,888	1,749	△ 7.4	
	～ 350ml	1,869	1,847	△ 1.2	
	～ 500ml	64	89	+38.8	
	小計	13,497	13,285	△ 1.6	
ボトル缶		687	1,372	+99.7	
その他		1,616	804	△ 50.2	
シロップ、パウダー、食品		9,782	9,769	△ 0.1	
合計		38,463	39,104	+1.7	

注) 実績はコカ・コーラウエストジャパン、近畿コカ・コーラボトリング、三笠コカ・コーラボトリングの合計値。
一部商品に数量換算値の変更があり、前年に遡って訂正。

<パッケージ別構成比>



<チャンネル別>

(単位：千ケース、%)

	平成18年 第1四半期	平成19年 第1四半期	増減率
ベンディング ※1	13,285	13,235	△ 0.4
チェーンストア ※2	6,599	7,114	+7.8
コンビニ ※3	4,235	4,414	+4.2
リテール ※4	5,391	4,936	△ 8.4
フードサービス ※5	3,594	3,801	+5.8
代理店 ※6	342	344	+0.7
その他	5,017	5,259	+4.8
合計	38,463	39,104	+1.7

注) 実績はコカ・コーラウエストジャパン、近畿コカ・コーラボトリング、三笠コカ・コーラボトリングの合計値。

一部商品に数量換算値の変更があり、前年に遡って訂正。

※1 ベンディング:自動販売機を通じてお客さまに商品を届けるビジネスのこと(小売業)。

※2 チェーンストア:スーパーマーケット等におけるビジネスのこと(卸売業)。

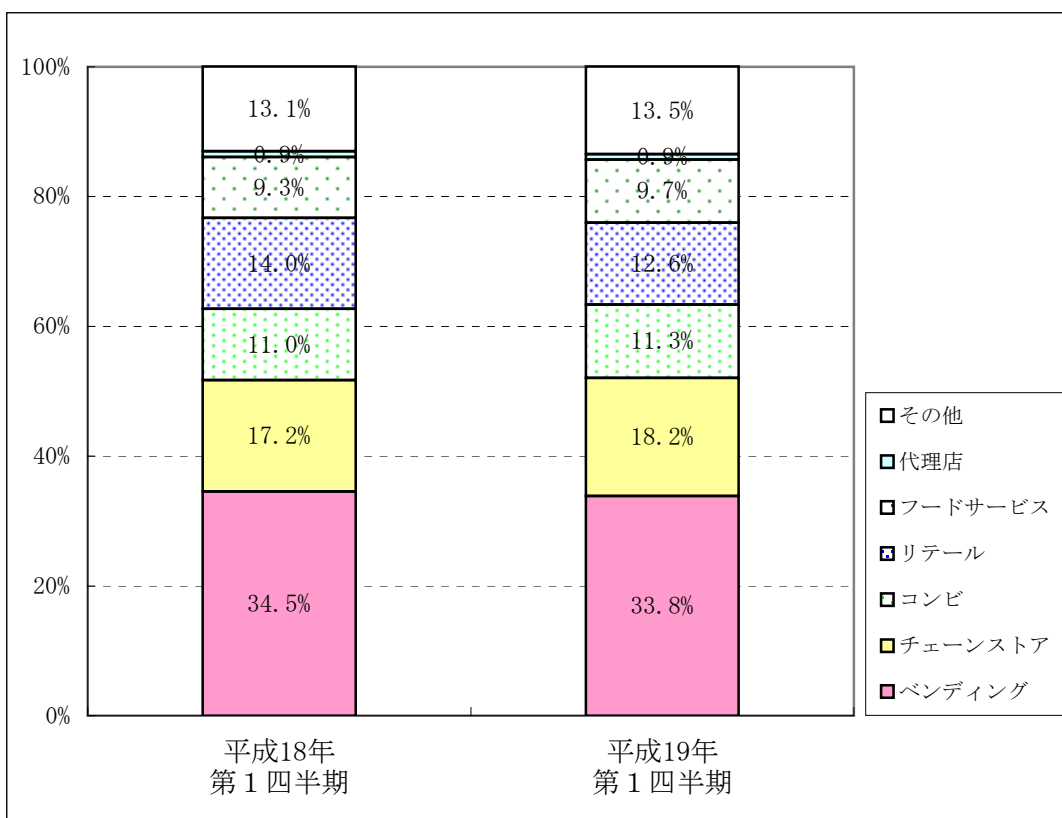
※3 コンビ:コンビニエンスチェーン店の手売りマーケットにおけるビジネスのこと。

※4 リテール:一般食料品店、酒屋などの手売りマーケットにおけるビジネスのこと。

※5 フードサービス:外食マーケットにおいて、シロップ販売を行うビジネスのこと。

※6 代理店:離島、遠隔地において、コカ・コーラ製品をオペレーションしていただいている協力会社のこと。

<チャンネル別構成比>



8. 自動販売機の設置状況

(1) 設置台数状況

(単位：台)

	平成18年 12月末	平成19年1月－3月		平成19年 3月末	
		投入	引揚		
資産機	レギュラー	93,592	1,937	△ 3,962	91,567
	フルサービス	142,825	8,435	△ 8,415	142,845
	カップマシン	20,663	410	△ 667	20,406
	小計	257,080	10,782	△ 13,044	254,818
売却機	1,364	0	△ 148	1,216	
合計	258,444	10,782	△ 13,192	256,034	

※ 上記台数は、コカ・コーラウエストジャパン株式会社、近畿コカ・コーラボトリング株式会社、三笠コカ・コーラボトリング株式会社の3社合計台数。

(2) マーケットシェア

(単位：%)

	平成18年	平成19年
アウトマーケットシェア	36.3	—

※ 出典：ニールセン 自販機サーベイ (調査期間：毎年6月)

9. ホームマーケットシェア

(平成19年1月1日～平成19年3月31日)

(1) カテゴリー別ホームマーケットシェア

(単位：%)

	平成18年 第1四半期	平成19年 第1四半期
合計	23.2	22.6
炭酸	48.4	50.5
コーラ炭酸	79.2	83.0
フレーバー炭酸	52.9	55.5
果汁	7.0	5.6
コーヒー	24.9	23.1
缶コーヒー	52.1	51.9
無糖茶	22.0	21.7
中国茶	4.0	9.0
日本茶	10.4	7.4
ブレンド茶	80.8	73.2
紅茶	14.7	12.2
スポーツ	48.5	50.1
フィットネス	17.6	19.9
乳類	8.6	5.9
ミネラルウォーター	14.2	13.4

(出典：インテージ ストアオーディット)

※ホームマーケットシェアとはスーパー、コンビニエンスストア、酒店、食料品店におけるシェアをいう。

(2) 業種別ホームマーケットシェア

(単位：%)

	平成18年 第1四半期	平成19年 第1四半期
合計	23.2	22.6
スーパー	22.4	22.2
コンビニエンスストア	20.9	20.4
酒店	24.7	22.9
食料品店	38.5	38.0
ドラッグストア	19.4	20.9

(出典：インテージ ストアオーディット)

※ホームマーケットシェアとはスーパー、コンビニエンスストア、酒店、食料品店におけるシェアをいう。